

第4回高校生ものづくりコンテスト山形県大会

電子回路組立部門

山形県立東根工業高等学校
事務局 佐藤和彦

1. はじめに

第4回高校生ものづくりコンテスト山形県大会「電子回路組立部門」を開催するにあたり、多くの諸先輩方よりご指導をいただいた。全国的に社会において、技能を承継する若者技能者の確保が叫ばれている。山形県においては、「県若年マイスター育成事業」をきっかけに、技能検定への取り組みが増加した。また、今年度は複数年の、開催担当事務局体制を試みた年でもあった。事務局を経験し実践したこと、課題などを報告させていただく。

2. 経緯

1) 4月中旬

工業部会理事会において、今年度の開催期日並びに会場を確認。昨年に引き続き、校内事務局で実施要項の検討を行う。

2) 5月上旬

①全国、東北大会の課題を検討した結果、山形県大会もほぼ全国大会の課題とした。

②審査員3名につきましては、昨年同様、県職業能力開発専門校、県立産業技術短期大学校、企業に依頼。事務局との審議にもご尽力いただいた。

3) 5月17、18日

県高産連工業科担当教員実技講習会を生徒講習会と兼ねて初めて開催に至った。ご多用中のところ59名のご参加をいただいた。その場で、県大会の実施要項の確認もできた。また、課題の確認など県高産連、県職業能力開発専門校、産技短の先生方に多大なるご支援をいただき、効果の見える有意義な講習会であった。

4) 6月上旬

来賓・関係機関に案内状送付。

5) 6月21日(土)

大会実施。

3. 参加状況

8校29名参加(3年14名、2年7名、1年8名) ※昨年度より 2年4名、1年8名増

4. 大会成績・表彰

◇総合

第1位 米沢工業高等学校 東北大会出場
電気系 3年 菊地 剣斗
(山形県産業教育振興会会長賞)

第2位 東根工業高等学校 東北大会出場
電子システム科 3年 原田 大地
※開催県のため第2位まで出場

第3位 山形工業高等学校
情報システム科 1年 代田 佑介

◇部門賞

《ハードウェア》

第1位 山形工業高等学校
電子システム科 3年 饗場 駿
第2位 山形工業高等学校
電子システム科 1年 沼澤 由樹
第3位 米沢工業高等学校
電気系 3年 島軒 和真

《ソフトウェア》

第1位 鶴岡工業高等学校
情報通信システム科
2年 川井 高浩
第2位 山形工業高等学校
電子システム科 2年 林 啓介
第3位 東根工業高等学校
電子システム科 3年 山口 大介
第3位 山形工業高等学校
電子システム科 2年 田中 翔大
第3位 鶴岡工業高等学校
情報通信システム科
3年 柿崎 駿平



大会風景「ハードウェア部門」注意事項説明



大会風景「ソフトウェア部門」開始



大会風景「ソフトウェア部門」注意事項説明



成績発表・表彰式



大会風景「ハードウェア部門」開始



5. 大会を終えて

第4回を迎えた県大会は、全国大会の課題を県大会において実施した。このことについては、困難な壁が数多くあり、迷ったことがあった。しかし、山形県の技能技術の向上、マイコンへの組込プログラム技術の向上を柱に、「山形県から全国に！」ということから実施に踏み切ったのである。県教育委員会、東北大会事務局の先生、審査員の先生方、協力機関学校の絶大なるご協力のもと実現し、大会が益々有意義な大会となった。また、「生徒講習会」並びに大会の部品調達に加わっていただいた企業の協力も重要なポイントであった。東北大会では、米沢工業高3年菊地君が第2位、東根工業高3年原田君が、第3位と成果も得られた。全国は逃したものの、大変素晴らしいことである。これは、今年度初の試みである、「生徒講習会」を開催したのも要因の一つであると考えられる。この講習会において、ものづくりに対する「心構え」から教えていただいた生徒達は幸せ者だと感じた。また、今年度は1年生の多くの参加があった。来年度の本大会が成功することを願っている。ありがとうございました。